

<わたしの母ちゃんバカ母ちゃん>

わたしの母ちゃんは本当にバカです。(笑)いつも失敗ばかりしています。炊事と洗濯を一緒にするから、煮物の途中でシャツを干そうとして煮物が吹きこぼれ、火を止めに走ろうとすると、竿に通しかけたシャツは見事に地面に放り出されてしまいます(笑)シャツは泥だらけ、そして煮物のナベは引っくり返してしまい台無しです。(笑)

「こんな私で悪かった。ごめんね父ちゃん、カンベンな」
すると、父ちゃんは・・・

「バカだなあ～」
と言って笑います。そういう父ちゃんもバカ父ちゃんです。(笑)この前～みんなで朝ごはんを食べていると、奥から慌ててズボンと洋服を着ながらカバンを抱えて茶の間を走り抜けていきました。

「ああ、もうだめだ。こりゃいかん」
とか言って玄関から飛び出して行ってしまいました。

「まただね、しばらくしたら帰ってくるからな」
と母ちゃんは落ち着いたものです。すると案の定、父ちゃんは帰ってきて恥ずかしそうに・・・

「また無駄な努力をしてしまった。日曜日だというのに、ハハハ・・・」
と言いつつ言っています。(笑)

そんなバカ父ちゃんとバカ母ちゃんの間にも生まれた私が、利口なはずがありません(笑)弟もバカです(笑)私のところは家中皆バカです。

でも私は・・・。私は、そんなバカ母ちゃんが大好きです。世界中の誰よりも一番好きです。私は大きくなったら、うちのバカ母ちゃんのような大人になって、うちのバカ父ちゃんのような男の人と結婚して子供を産みます。そして、私のようなバカ姉ちゃんと弟のようなバカ弟をつくって、家中バカ一家で、今の私の家のように明るくして、楽しい家庭にしたいと思います。バカ母ちゃん、その時まで元気でいて下さいね。



読まれての気分はいかがでしたか？

私は読みながら～この方とこの家族が、もの凄く素敵で幸せそうで、とてもうらやましいな～と感じつつ・・・“幸せ”の意味・定義とはいったいなんなんだろうと考えてみました！

- ・「財産をいっぱい持っている」
- ・「勉強が良くてできる」
- ・「他人が羨むような職業に就いている」
- ・「ものすごく美人・ハンサムでモテモテである」
- ・「健康・元気である」
- ・「運動神経が抜群である」

などなどいろいろあるとは思いますが・・・

これらは全部「他人と比べてどうか」という価値観であり

“幸せ”とばかりとは言えず“苦しみ”と表～裏のような気がします！！
ある方が「人の悩み、苦しみのは大半は、他人と比べる事から発生している」と言っておられました。

逆に、この文を読んで無条件に羨ましいと感じるのは、幸せの本質を表しているからだと思います。

こんな時代だからこそ、まず自分自身を無条件に好きだと感じる事から始め家族～友人を愛する力(パワー)を手に入れ、気兼ねなくバカ(冗談)を言い合って、それこそバカ笑いできる場所を作って、多少問題があっても懐は豊かじゃなくても、心豊かに～たとえ“病氣”にはなってしまったとしても“病人”にはならないようにしましょう！

P.S.

“笑う”という行動～表現ができるのは人間だけです。
この人間の最高能力を、出し惜しみせず利用～活用しましょう！

